

函館山の麓、西部地区がらまちづくりと一緒に！

はこまち通信 クーポラ

2022.7

vol. **61**

第18回NPOまつりを開催します
(詳細はP4をご覧ください)

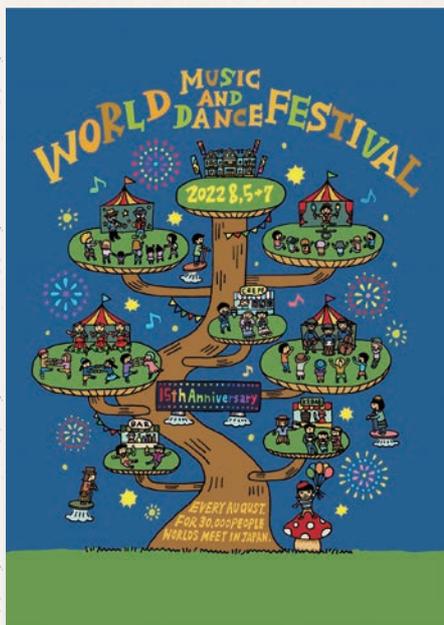
2022
8/5(金)7(日)

はこだて国際民俗芸術祭(2022 第015回)が
3年ぶりに戻ってきます!

詳しくはこちら▶



元町公園で
会いましょう!



開催報告は次号vol.62で
お伝えします。お楽しみに!

主催者の一般社団法人ワールドズミートクラブ
代表理事(芸術監督) ソカ直人さん

まちづくり、市民活動、各種助成金、
移住・定住に関する問い合わせなど、
お気軽にご相談ください。

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナシップで
目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

●まちづくりセンターで行われている講座案内や市民活動団体などの詳細は、ブログやホームページをご覧ください。

発行 / 函館市地域交流まちづくりセンター

<https://hakomachi.com>



イベントを再開したい

NPO・市民活動団体のみなさんの活動をサポート!

さまざまな役割を持ち合わせているまちづくりセンター(以下まちセン)ですが、vol.61では改めて『NPO・市民活動団体の支援』についてご案内します。

ご相談方法が5つに増えました!



01
ご来館

NPOの設立相談から活動の悩みまで、お気軽にご相談ください。市民活動団体向けの助成金ガイドなど、館内のさまざまな資料をご覧いただけます。まちづくりセンターは通常通り開館しています(9:00~21:00)。ご来館の際はぜひ、団体をPRするチラシ等をお持ちください。まちセンで配布します。

02
お電話

「イベント会場、打ち合わせ会場を探している。まちセン貸室の下見をしたい。」という方は、事前にお電話でご予約いただくとスムーズです。※研修室A・B、貸会議室A・Bの定員は「24名」です。多目的ホールについてはご相談ください。ご利用の状況に応じて、感染症対策にそった人数とレイアウトをご提案します。

03
メール

メールでの相談は、まちセンHPのメールフォームから受け付けております。



NEW!
04
ご訪問

まちセンスタッフがみなさんの活動場所や事務所等を訪問します。活動の悩み・PRや広報・感染症対策など、お気軽にご相談ください。

NEW!
05
Web

感染症対策をとりながらご相談できます。また、「Zoom」の練習としてもお使いいただけます。



3Pへ続く▶



団体のみなさんの活動に役立ててください

『NPO法人事務体制整備ノート～より良い法人運営のために～』

【掲載例】

- ◆ NPOの理事の役割
- ◆ 役員の任期
- ◆ オンラインで
総会・理事会を開催する場合
- ◆ NPO法人の会計
事業費と管理費の違い
- ◆ 講師への謝金や
交通費などの取り扱い
- ◆ クラウドファンディングの注意点
- ◆ 運営カレンダーのすすめ

個人情報保護

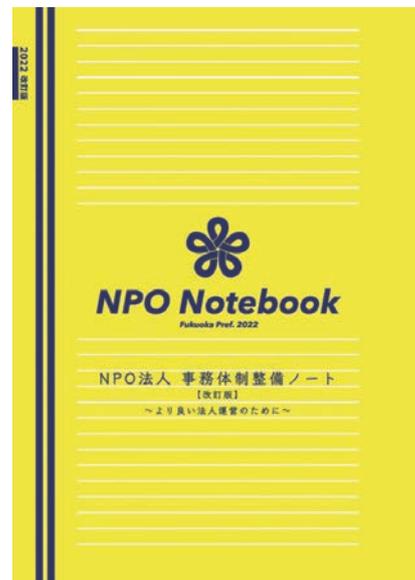
イベント参加者から
申し込み手続のために取得した
メールアドレスの扱いについて

オンライン

総会・理事会を
オンラインで開催するには

職員の雇用

保険の加入について
マイナンバーの取得と管理



通称『事務ノート』（2022年改訂版）
まちづくりセンター活動日記（ブログ）から
PDFデータ（全77ページ）が
ダウンロードできます▶



通称『事務ノート』とは？

福岡県と認定NPO法人アカツキとの協働で制作した冊子の改訂版です。

認定NPO法人アカツキ  <https://aka-tsuki.org/>

「NPO支援センター」は全国約400ヶ所に設置されています。各種講座の開催・他の支援センターとの連携、NPO支援施策への働きかけなど、それぞれが地域のニーズに合わせたNPO支援を行っています。
まちセン最大のイベント「NPOまつり」も、NPO・市民活動団体の支援の柱と位置付けて開催してきましたが、2020年は中止。2021年は「一歩ふみだそう!」を合言葉に『オンライン開催』としました。
2022年は、次の一歩をふみだしたいみなさんのニーズに応えるため、フォーラムを開催します。詳しくは次ページ(P4)をご覧ください!



まちセン5つのミッションとは？

- ▶ NPO・市民活動団体の支援
- ▶ 交流場所の創出
- ▶ 生涯学習の活動支援
- ▶ 情報発信
- ▶ 移住者支援

2020年5月に実施しました緊急アンケートから2年が経過しました。
ワクチンの接種はすすみましたが、感染症の終息が見えず、NPO・市民活動団体のみなさんの活動にもさまざまな影響が及んでいることと思います。
まずはお気軽にまちセンまでご相談ください。



今年まちセンで会いましょう!第18回NPOまつりのお知らせ

第18回NPOまつり

<フォーラム開催>

食とコミュニティ

参加費
無料!

開催日 2022年9月10日(土) 13:30~15:30

開催場所 函館市地域交流まちづくりセンター・多目的ホール

WEBでも
配信!

主催・お問い合わせ 函館市地域交流まちづくりセンター ☎0138-22-9700 FAX0138-22-9800

2022年は事前申込制のフォーラムを開催します。

函館・道南の『食とコミュニティ』をテーマに、感染症対策に頭を悩ませながらも奮闘しているゲストスピーカーをお招きします。貴重なお話を共有するのはもちろんですが、このフォーラムをきっかけに、ゲストのみなさんと会場にお集まりのみなさんが顔と顔を合わせ、コミュニケーションを取り戻す一歩といたく、準備をすすめております。

参加費は無料。まちづくりセンター会場の定員は50名です。

当日は、団体をPRするチラシやリーフレットをお持ちのうえ、まちづくりセンターへお越しください!

函館・道南エリアにお住いの

参加対象

- ★NPO・市民活動団体のみなさん
- ★ボランティア活動に興味をお持ちのみなさん
- ★テーマの『食とコミュニティ』に関心をお持ちのみなさん

ゲストスピーカー、参加申込方法など、詳しくは7月下旬にHPでご案内します。
ご来館が難しい方にはWeb配信も予定しております。

最新情報はこちらから▶





函館・道南の市民活動団体ピックアップ

私もやってみたい！
一緒に応援しませんか？

函館・道南で活動する市民活動団体の最新情報をお届けします。広報誌クーボラ掲載希望の団体も随時募集中！まちづくりや市民活動に興味をお持ちの方はまちセンまで。もしくは直接、それぞれの市民活動団体までお問い合わせを。

- ✿ 団体の会員になって共に活動したい方
- ✿ ボランティア活動に興味がある学生の方や一般の方
- ✿ 団体の活動を物資や資金面で支援したい方
- ✿ 市民活動団体と協働で取り組みたい方
- ✿ 地域を支える人を取材したい学生・メディアの方

特定非営利活動法人 自立の風かんばす

フリーペーパーが50号を突破！

障害者が自分らしく地域で暮らしていくための活動『自立生活』の支援を行っている団体です。会員の感染症対策を徹底しながら、活動を知ってもらうため、フリーペーパー『小石』の発行も続けています。



▲団体HPはこちら

代表の横川さんと会員のみなさん▶

函館映画鑑賞協会

自主上映会を継続！

1980年の設立時より、函館の劇場で上映されにくい名作や新作を選んで自主上映会（例会）を開催しています。函館・道南の映画好きな会員約160名が入会。現在は会場の定員を半分に減らして活動しています。



▲団体HPはこちら

2022年度の例会を掲載した「入会のしおり」をまちづくりセンター等で配布中です▶

特定非営利活動法人 函館市電の熟練工の技を伝える会

活動が表彰されました！

このまちに欠かせない函館市電の安全な運行を支えるため、熟練整備士の技を次世代に伝承する活動を続けています。感染症対策を第一に考えながら、関連イベント（路面電車まつり等）にも協力しています。



▲団体動画はこちら

厚生労働省から「地域発!いいもの(令和3年度)」に選ばれました▶

制限がある今だからこそ、地域にはNPO・市民活動団体の活動が必要です。



最大限の対策を
行って

緊急時には
柔軟に判断して

活動を止めない



市民活動団体のみなさん！

函館道南のNPO・市民活動をサポートする地域交流まちづくりセンターにご相談ください

北海道の市民活動の継続に向けて

北海道内中間支援組織「コロナアクション」
2021年8月11日付の関連ページはこちら▶



新型コロナウイルス感染症対策活動団体
支援協議会

こちら▶

<https://covid-19.npoproject.hokkaido.jp/>



クーポラ 便利 **聞いてみよう！ 函館のこと！** 「移住サポートセンター」より

あなたの知りたい “はこだて暮らし” を教えてください。



移住サポートセンター▲
(函館市地域交流まちづくりセンター内)

#はこだて暮らし セミナーを開催します

- ◆北海道函館で活躍されているゲストをお迎えして、
#はこだて暮らし をキーワードにお話いただく
移住オンラインセミナーを開催します。
 - ◆リアルタイムでは参加できない、もう一度聞きたいという方は、
後日録画をYoutubeで配信しますので、お申込みください。
 - ◆聞いてほしい方
→移住やテレワークを検討している
→テーマに関心がある
→自然とともに暮らしたい など
- ※まずはお気軽にお申し込みください



詳細はコチラ▲

配布先・問い合わせ先

『はこまち通信クーポラ』2022年7月 vol.61

- 発行／ 函館市地域交流まちづくりセンター
- 住所／〒040-0053 北海道函館市末広町4-19
- TEL／0138-22-9700
- FAX／0138-22-9800
- 開館／9:00～21:00
- 休館日／12月30日～1月3日



<https://hakomachi.com>

このほか器材点検のため月1回程度、臨時休館する場合があります。
詳しくはセンター内やWebでお知らせしています。

建物裏手に駐車場あり。
2時間まで無料。

指定管理者／
NPOサポートはこだてグループ
(2007年4月～)

『はこまち通信クーポラ』編集室だより

まちづくりセンターの活動は市民活動団体のニーズに応えられるよう、15周年を迎えてもなお変わりつづけています。函館で活動しやすい環境や場づくりができるよう、これからもみなさまに寄り添っていきます。

(編集長／谷口 真貴)

●主な配布先(敬称略)
函館市役所1F／亀田支所／湯川支所／銭亀沢支所／戸井支所／恵山支所／椴法華支所／南茅部支所／函館市中央図書館／渡島総合振興局／函館市企業局アクロス十字街／総合保健センター／函館市民会館／函館アリーナ／函館市女性センター／函館市青年センター／函館市公民館／函館コミュニティプラザGスクエア／函館市青少年研修センターふるる函館／中島れんぱいふれあいセンター／函館市総合福祉センターあいよる21／函館市勤労者総合福祉センターサン・リフレ函館／亀田交流プラザ／どさんこ交流テラス(東京 有楽町)

『はこまち通信クーポラ』に関するご意見、ご感想をお寄せください。HPにメールフォームがございます。
次号は9月30日発行予定です(年4回)



※月に一度平日開催

サロン
市民と移住者の集い まちセン茶論

参加者同士が顔見知りになり、交流を図る場としてお気軽にご利用ください。はこだて暮らしコンシェルジュ谷口がみなさんのご相談に応じます。

【今後の予定】 7月12日(火)
8月9日(火)
9月13日(火)
時間 / 13:30~14:30



▲感染症対策をとりながら開催しています



▲まちセン茶論の詳細はこちら

2022.4.6(水) ~
12(火)

十字街から五稜郭へ
丸井今井函館店130年のあゆみ展

まちづくりセンター(旧丸井今井をリノベーション)にて写真や年表、貴重な包装紙などを展示しました。会場はデパート時代の歴史を懐かしむ方のにぎわいました。



事前募集しました「丸井の思い出エピソード」も展示されました。▲



▲関連ブログはこちら

2022.4.29(金・祝)

北海道教育大学函館校の課外調査

函館への移住を検討中の方にSNSで地域の魅力を発信するため、学生インターン14名のみなさんに「市電沿線」の風景やおすすめスポットを撮影していただきました。画像や動画は公式Instagramにて随時ご紹介します。



#(ハッシュタグ)もみなさんに考えてもらいました。▲画像はスクエア加工してSNSにアップしています。



▲関連ブログはこちら

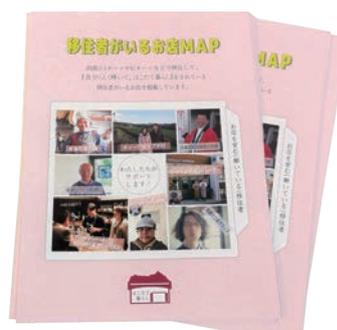


公式 Instagram

2022年夏

移住者がいるお店MAP発行予定

移住サポートセンター(函館市地域交流まちづくりセンター)発行の『移住者がいるお店MAP』が好評につき、新たなお店を追加してvol.2を今夏発行します。どうぞお楽しみに!



2021年5月発行▲



▲詳細はこちら





まちセンは挑戦し続けます

まちづくりセンターがオープンして15年。市民活動は、その存在意義も、活動の幅や求められるスキルも、関わる人の数も、急激に大きく高く多くなりました。

SDGsは解決しなくてはならない世界的な課題を17分野で示していますが、私達の周りでははるかに多岐にわたる課題があり、まちづくりセンターとしても、その解決に向けた支援活動をより活発にしていくことが求められています。

先日、小学生のプロPCゲーム作家兄弟がテレビに出演し、「ただゲームをやっているだけなら人として成長しないので、プログラムの勉強をしてつくる側になった」と言っていました。凄いですね!

時代が進み技術が進化しても、やはり大切なのは、「興味を持ち、人として成長し続けていくことを自らに課し、挑戦していく」ということだと思います。

まちづくりセンターでも、個々の成長を基に、課題解決力や対話力を高め、皆様の求めに応じ続けられる施設、より良い施設への挑戦を続けていきたいと思っています。

引き続きのご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



1F 福祉の店 どんぐり 2号店

- 営業時間 / 10:00~15:00
- 定休日 / 土日祝日・施設休館日
- 授産製品を扱っています。

函館みやげにオススメのクッキーをはじめ、布バッグや布ぞうりなどのハンドメイド雑貨も豊富です。

【オススメ】 土偶クッキー 800円
(2枚×6袋入 税込)

北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録でますます人気が高まっています。



1F 喫茶コーナー Cafe DripDrop

- 営業時間 / 10:00~17:00 (変更の場合あり)
- 定休日 / 水曜日・施設休館日
- 自家焙煎、ハンドドリップのコーヒーで一息つきませんか?
- 営業時間など最新情報は
お店のSNSをご覧ください▶



【オススメ】 ランチプレート 800円(税込)

トーストに七飯・ななエッグのゆで玉子、ウィンナー、季節の野菜サラダ、スープのセットです。
食後のお飲みもの付き。



[喫茶・ショップお問合せ先] 電話 0138-22-9700 函館市地域交流まちづくりセンター

